

東日本婦人部ニース

国 労 東 日 本 婦 人 部
発行責任者 佐々木 久恵
編 集 斎藤 七重



NO.140

発行年月日 2008年 9月 26日

第18回東日本婦人部 明るく！元気に！ 学習交流会開催！

第十八回明るく！元気に！東日本婦人部学習交流会が、二〇〇八年七月十二・十三日長野・別所温泉にて開催されました。組合員家族あわせて三三名の参加がありました。

今回は婦人部のビッケユース・平成採用の若い女性仲間が国労に加入となり今回の学習会に参加してくれました。国労OGとなった菅原さん神津みどりさんも参加して私たちが元気付けてくれました。



● 特別講演

特別講演は月刊労働組合の編集部・田上豊彦講師でした。内容は①国鉄分割民営はなんだったのか？②蔓延する格差と女性労働と題して、国鉄の分割民営を振り返り、政府の世論誘導や当時のヤミカラ問題が現在の社会保険にかけられている攻撃と共通しているなどの指摘がありました。

女性労働者の格差問題では、格差は無いといわれている自治体に働く女性労働者の実態を踏まえ、賃金や待遇などとても平等とはいえない実態があることを教えていただきました。

● 東日本本部

東日本婦人部に
新しい仲間を迎えて
長野・別所温泉
での開催になりました。

高野書記長挨拶

七月三〇・三十一日定期全国大会があり不採用事件を年度末までに解決の道筋をつけようとしてきた。年内にも政治解決に向けた窓口をしっかりと決めたい。

裁判闘争では、高裁も和解を視野に入れ、弁護団同士の話し合いをしながらか、解決金、雇用と年金の問題を話し合っている。

婦人部の名称変更についても本部の意向や社会一般の状況をみながら考えている。

長野のTさんが加入を契機に七月十五日組織検討委員会を開くことになった。

採用事件に関しては一日も早い解決のため努力する。

JR東日本グループは新たな経営計画ニューフロンティア二〇〇八を策定してきた。効率化の進行が予想されるが、要員の問題がある。技術の継承の問題も新たに出てきている。

一括和解以降アンケート調査を行い十二項目の改善要求を出して交渉している。

● 地方の状況

病院① 二次救急をはじめると病院は言っているが、現在の状況を考えると難しいと考える。外部採用を二十名考えているとのことだが、私たちは職場の状況を話し合う機会を作っていきたい。

病院② 二〇〇九年四月に二次救急をオープンするといっている。病院は患者のことよりも収益のほうに大事だと考えている。

若い人たちは、労働条件についてあまり知らない。病院の考え方とか話していく。

病院③ 月二回執行委員会を開催している。まだ掲示板もあるので活用している。来年エルダー一号にMやSになる予定だ。給料は半分になってしまふ。二十八万を超えると年

金が減額されるので超勤はしないですむよう要求していく。

仙台① 新入社員が十八名入った。車掌に出札から十四名出て行く。

着座時間が長いので困る。会社は絶対譲らない構えだ。でも要求していく。仕事は慣れてきた。楽しくやらないとやっていけない。

郡山① 一〇〇%の賃金カットになった。着座時間が二時間というのがある。社員同士お互いにやりくりしている。仕事では過不足が出ると大変なので緊張する。若い人たちは、社会生活で大切なことや接客のことなど話しかけている。

新宿① 身体の調子を壊している。二徹続くと身体がきつい。みどりの窓口の子たちと会話ができるようになった。

契約社員の問題は深刻だ。五年働いても正社員になれる保証は無い。雇用不安、低賃金、無権利の状態。労働組合がきちんと闘わなくてはならない。

JRに入ったとたん夢がぶっ飛んでしまった。明るい会社になるようがんばりたい。

青森 出向先とJRでは就業条件が違い、過労働になってしまふ。国労に交渉してもらい超勤で処理することになった。定年までがんばりたい。

新宿② 昨年九月より泊まり勤務をしている。仕事よりも泊まれるかどうか心配だった。山手線はダイヤが細かいのでその電車を探すとなくなると大変だ。遺失物の入力も神経を使う細かい仕事なのでとてもストレスだ。

防犯カメラは二〇〇八年四月についた。最終後のおいだしは怖い。最近サミットで警備が十分だったの助かった。

盛岡 八月一日より婦人部エールダミー一号として盛岡駅インフオメーションで働くことになった。

● 田中久美さん ●

上諏訪駅に居ます。平成十三年入社しました。長野新幹線、軽井沢、松本駅そして現在の上諏訪駅です。軽井沢は、お客様がちよっと違う。グリーン車が満席になってしまふ。松本駅は学生が多い。学生たちの大声が、改札のほうから聞こえてく

る。地元の人はのんびりしているが、名古屋からのお客様はちょっと遅れると怒鳴り込んでくる。

オープンカウンターは良くないと思う。お客が近すぎると思う。着台時間が長い勤務（九時から十二時三五分）は、トイレに行きたいときに困ってしまう。



● 菅原芳子さん ●

二〇〇八年一月に退職になった。組合活動も楽しかったが、学習会がとても楽しかった。今は自分の時間を大切にしていきたい。

● 神津みどりさん ●

国労婦人部OGにもかかわらず今回の学習会では、各種雑用をこなしていただきました。感謝！

みんなの好意

一円カンパ 八八〇四円になりました。闘争団の女性部員に激励行動のため使わせていただきます
今後の予定

九月十二から十三日

国労東日本定期委員会

熱海市

歓迎・田中久美さん
国労東日本婦人部へ
ようこそ！